

平成 25 年 2 月 1 日

各 位

アートsparkホールディングス株式会社
 代 表 取 締 役 社 長 村 上 匡 人
 (コード番号：3663 東証第2部)
 問合せ先：取締役事業管理部長 星 和 彦
 電 話 番 号 : 0 3 - 3 7 1 0 - 2 9 8 5

特別損失の計上及び平成 24 年 12 月期（通期）業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間（平成 24 年 10 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日）において特別損失を下記の通り計上いたします。また、この特別損失の発生等により平成 24 年 5 月 11 日に発表した平成 24 年 12 月期通期（平成 24 年 4 月 2 日から平成 24 年 12 月 31 日）業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

平成 24 年 12 月期第 4 四半期連結会計期間において、特別損失として 558 百万円を計上いたします。その主な内容は以下のとおりであります。

当社グループにて固定資産に計上しているソフトウェア等の一部について、資産の見直しを実施した結果、減損損失 460 百万円を計上いたしました。また、平成 24 年 12 月 14 日に公表した事業構造改革の実施に伴う費用として事業構造改革費用 81 百万円を計上した他、その他の特別損失を 16 百万円計上いたしました。

2. 連結業績予想数値と決算値の差異

通期（平成 24 年 4 月 2 日～平成 24 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たりの 当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	2,810	△687	△717	△780	△117.54
今回発表実績 (B)	2,633	△667	△690	△1,350	△203.59
増減額 (B - A)	△177	20	27	△570	△86.05
増 減 率	△6.3%	—	—	—	—

3. 差異の理由

当連結累計期間において、売上高が予想値に対して下回りましたが、コスト削減効果等により営業利益、経常利益については予想値を上回りました。特別利益として、負ののれん発生益 408 百万円等を第 2 四半期会計期間に計上しておりますが、上記特別損失の計上等により通期で 1,004 百万円の特別損失を計上した事等から、1,350 百万円の当期純損失となりました。

以上